

# (株)識学

(7049 東証グロース)連結

発行元: Borderless IR株式会社 電話06-6965-6100

監修 KCR総研 福田総合研究所

基本情報	発表日	郵便番号	住所	電話番号				
	22/08/02	141-0032	東京都品川区大崎2-9-3	03-6821-7560				
事業内容	【設立年月】	2015/03	【業種】	サービス業	【決算期】	2月	【株価(円)】	749
	【代表者】	安藤 広大	【生年月日】	1979年11月5日	【開示責任者】	上級執行役員経営推進部長	佐々木 大祐	
	【優待】	無	0円相当	【取引単位(株)】	100	【時価総額(百万円)】	6,193	
	【配当利回(%)】	0.0	【上場年月】	2019年2月	【従業員数(人)】	215	【発行済株式数(千株)】	8268.9
	【優待利回(%)】	0.0	【年初来高値(円)】	1,660	【高値騰落率】	-54.9	【予想PER】	30.0
	【実質利回(%)】	0.0	【年初来安値(円)】	629	【安値騰落率】	19.1	【PBR(倍)】	2.90
	独自のロジックである組織運営理論「識学」をベースとしたマネジメントコンサルティングサービス及びプラットフォームサービスを主として展開。							

	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(円)	(円)	配当性向
	売上高	営業利益	経常利益	利益	EPS	1株配当	
19/02単	1,251	247	233	162	24.7	0.0	0.0%
20/02連	1,720	283	282	178	24.0	0.0	0.0%
21/02連	2,506	137	199	-41	-5.6	0.0	0.0%
22/02連	3,823	359	346	224	29.1	0.0	0.0%
今期予想	4,962	474	400	382	24.9	0.0	0.0%

※今期予想は原則会社計画、未発表の場合市場コンセンサスによる				直近期末キャッシュフロー		
今期第1Q	1102	33	20	-26	営業CF	469 百万円
今期第2Q					投資CF	-69 百万円
今期第3Q					財務CF	982 百万円
今期進捗率(%)	22.2	7.0	5.0	-6.8	現金等	2,625 百万円

	(百万円)						
	総資産	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	自己資本	有利子負債
22/02連	4089	3246	843	1112	245	2364	384
直近	3556	2718	838	916	120	2135	249

収益性	
ROA	8.5% ※総資本経常利益率
ROE	9.5% ※株主資本当期利益率
売上高経常利益率	9.1%
効率性	
総資本回転率	0.9 回
流動資産回転率	1.2 回
固定資産回転率	4.5 回
安全性	
流動比率	291.9%
負債比率	57.4%
自己資本比率	57.8%



成長性	
増収率	52.6%
経常増益率	73.9%
自己資本成長率	163.3%
生産性	
従業員一人当たり売上高	17,781 千円
従業員一人当たり経常利益	1,609 千円
従業員一人当たり当期利益	1,042 千円



	(%)	(%)	(%)	(%)	(人)
	外国人	投信	浮動株	特定株	株主数
資本構成	6.7	0.0	0	73.5	2788

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、BIRがその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はBIRにあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

# 識学(7049 東証グロース)連結

## レポート要旨

**日本の労働生産性の低さを問題解決するため、「識学」理論を拡大！成長のための大規模投資を継続し、売上高成長率30%以上の継続を目指す！**

## 会社概要と沿革

○株式会社識学(7049 東証グロース)は、「識学を広める事で人々の持つ可能性を最大化する」という企業理念を掲げ2015年3月に東京都渋谷区に資本金500千円で設立された。識学とは、ヒトの意識構造を分析し、行動を阻害する誤解や錯覚の発生原因を研究した、同社独自開発の理論をいう。

## 事業内容と特徴

○事業内容は、「組織コンサルティング事業」、「スポーツエンタテインメント事業」、「受託開発事業」、「VCファンド事業」、「ハンズオン支援ファンド事業」の5つのセグメントで構成されている。メインの組織コンサルティング事業においては、マネジメントコンサルティングサービスとプラットフォームサービスに大別される。マネジメントコンサルティングサービスとは、マンツーマントレーニングであるマスタートレーニングを始めとした識学に基づく組織運営を導入・浸透させ、組織の生産性を上げるサービスである。プラットフォームサービスとは、識学による組織運営が定着するために継続的な運用支援を行う「識学基本サービス」、ウェブ上で顧客の識学実践を支援するクラウドサービスである「識学クラウド」と低額で識学トレーニングを継続、識学会員同士の交流等によって識学による組織運営の浸透・定着を図るサービスである「識学会員」の3つで構成されている。その他事業として、スポーツエンタテインメント事業は、B1リーグへの昇格を目指してチームの強化を行いながら、「地域密着型クラブ」として地域スポーツ振興を普及することを目的とした取り組みを実施。VCファンド事業では、「組織力」、「成長する組織への転換」に着目した投資を行い、投資先企業への「識学」導入による組織改善によって成長支援するベンチャーキャピタルファンドを運営。ハンズオン支援ファンド事業においては、投資先のEXIT(IPO、M&Aなど)によるキャピタルゲインを収益源とする「組織改善支援×金融・ファイナンス支援」というハンズオン支援ファンドを運営している。

## 市場環境と中期経営計画

○識学が提供するマネジメントコンサルティングサービスについて、2022年5月末時点で累計導入社数が3,000社、上場企業の累計導入社数が100社を突破した。市場規模は、現状の顧客単価に基づく国内市場における成長ポテンシャルとして1兆1,000億円(同社試算)程度と推定しており、日本の企業数359万社に対して開拓余地は大きい。識学は、どの業種においても導入可能であり、組織であれば企業以外にも適応できることから活躍の余地は極めて大きいといえる。また、近年、諸外国に比較し我が国の労働生産性の低さが問題視されているが、中長期的に我が国労働生産性向上させるコンサルティング手法としても期待できる。中期経営計画として、2023年2月期～2025年2月期を投資時期と位置づけ、一定の利益を出しつつ投資を積極的に実施する方針である。中長期での成長に必要な大規模な投資を行いつつ、営業利益を拡大する方針へ転換。売上高成長率を最も重視すべき経営指標として設定し、売上高成長率30%以上の継続を目指す。2026年2月期で「売上110億円、営業利益15億円」の達成を目指すとしている。

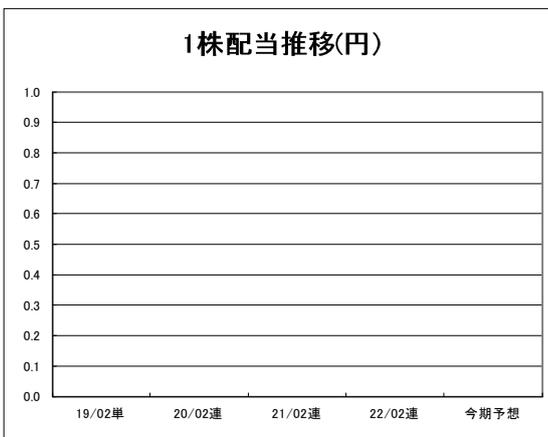
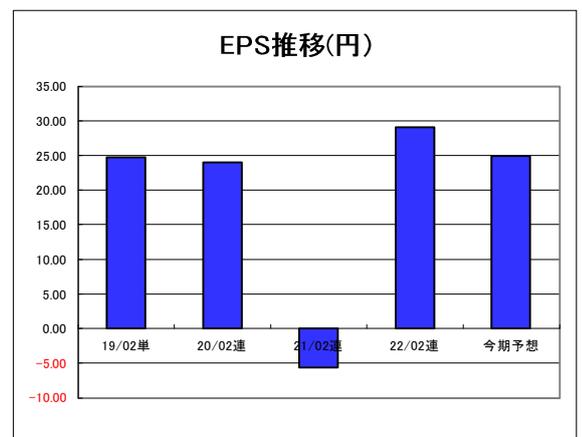
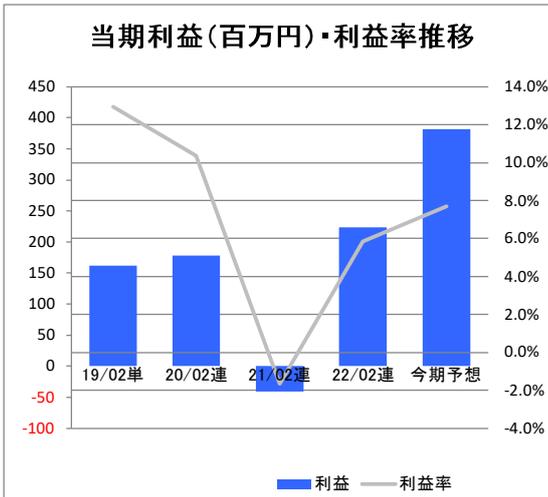
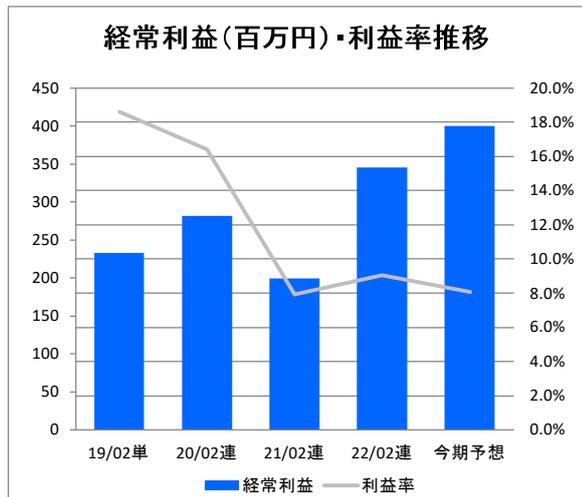
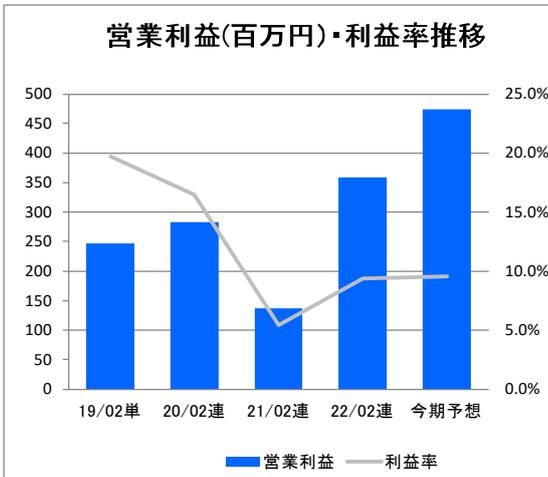
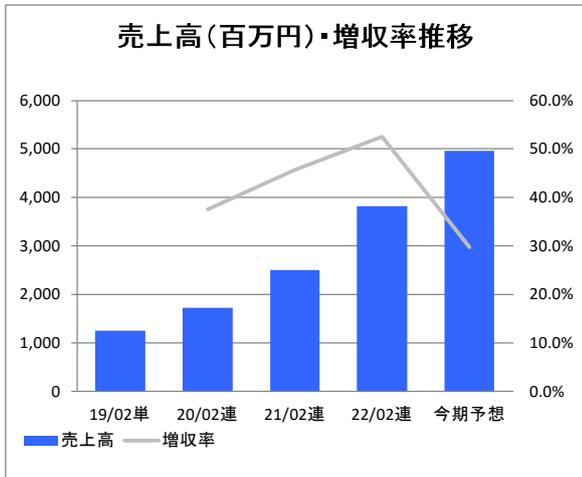
## 直近業績と会社計画

○2023年2月期第1四半期連結累計期間は、同社を取り巻く環境として、同社の「従業員を結果で管理する」、「ルールに基づく組織運営により働く場所に関係なく結果を出す」という組織の生産性向上を図ることに対する市場ニーズは強く、サービスの需要は引き続き高い状況が続いている。023年2月期第1四半期連結累計期間の売上高は1,102,373千円(前年同期比30.6%増)、EBITDA(営業利益+減価償却費+のれん償却費+敷金償却費)は49,825千円(前年同期比43.7%減)、営業利益は33,768千円(前年同期比52.9%減)、経常利益は20,569千円(前年同期比65.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純損失は26,145千円(前年同期比親会社株主に帰属する四半期純利益21,281千円)となった。2023年2月期通期連結業績見通しについては、売上高4,962百万円(前期比29.8%増)、営業利益400百万円(前期比11.3%増)、経常利益382百万円(前期比10.4%増)、親会社株主に帰属する当期純利益204百万円(前期比9.1%減)を計画している。

## 株主還元と配当政策

○同社は、企業価値を継続的に拡大し、株主に対する利益還元を行うことを重要な経営課題としている。今後の配当政策については、健全な財務体質の維持及び将来の事業拡大に備えるための内部留保のバランスを図りながら、各期の経営成績及び財政状態を勘案して、利益配当による株主に対する利益還元の実施を基本方針としている。当面は、成長のための大規模投資を優先し無配を継続する方針である。

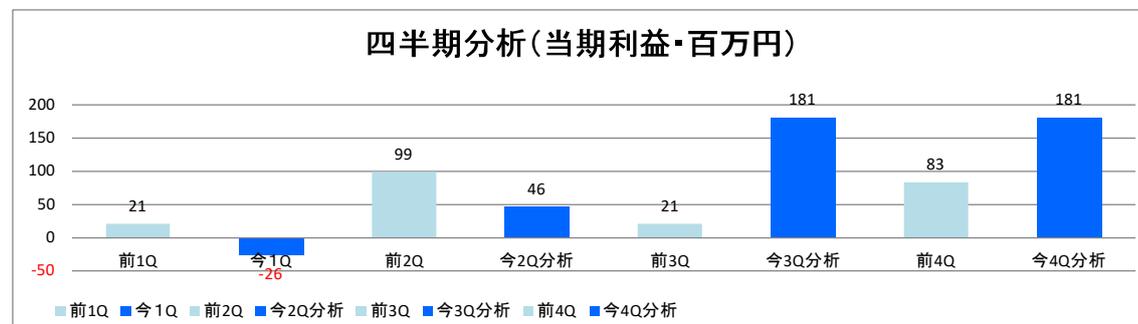
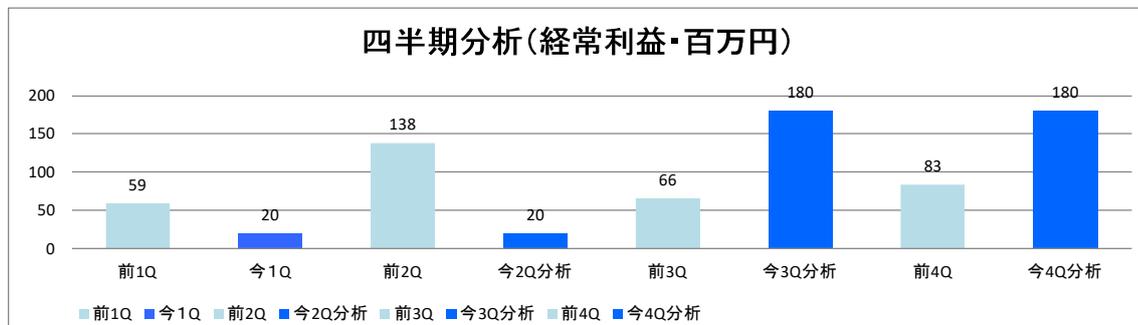
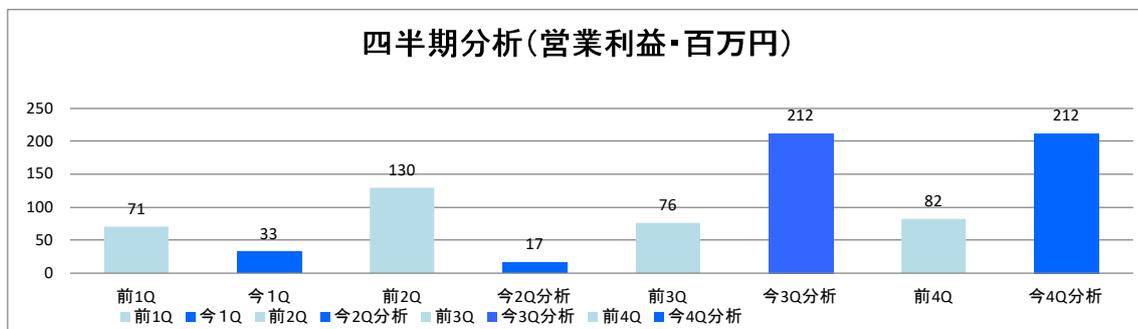
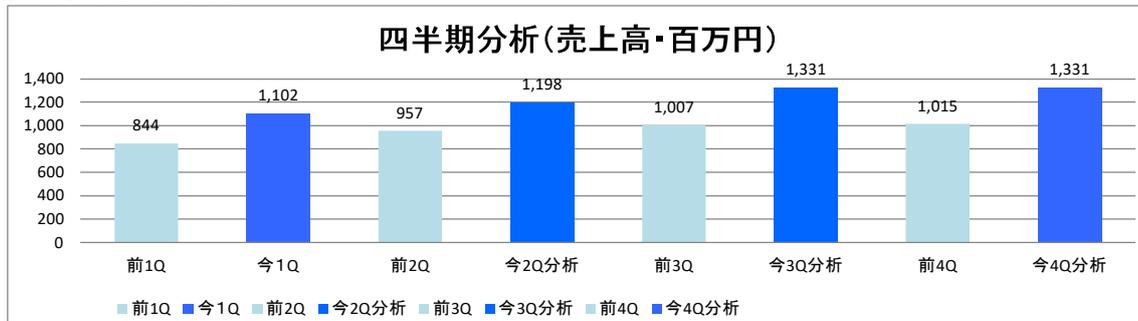
(株) 識学						(7049 東証グロース) 連結				
基本分析	売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	利益	利益率	EPS	1株配当
19/02単	1,251		247	19.7%	233	18.6%	162	12.9%	24.70	0.0
20/02連	1,720	37.5%	283	16.5%	282	16.4%	178	10.3%	23.99	0.0
21/02連	2,506	45.7%	137	5.5%	199	7.9%	-41	-1.6%	-5.60	0.0
22/02連	3,823	52.6%	359	9.4%	346	9.1%	224	5.9%	29.10	0.0
今期予想	4,962	29.8%	474	9.6%	400	8.1%	382	7.7%	24.94	0.0



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、BIRがその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はBIRにあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

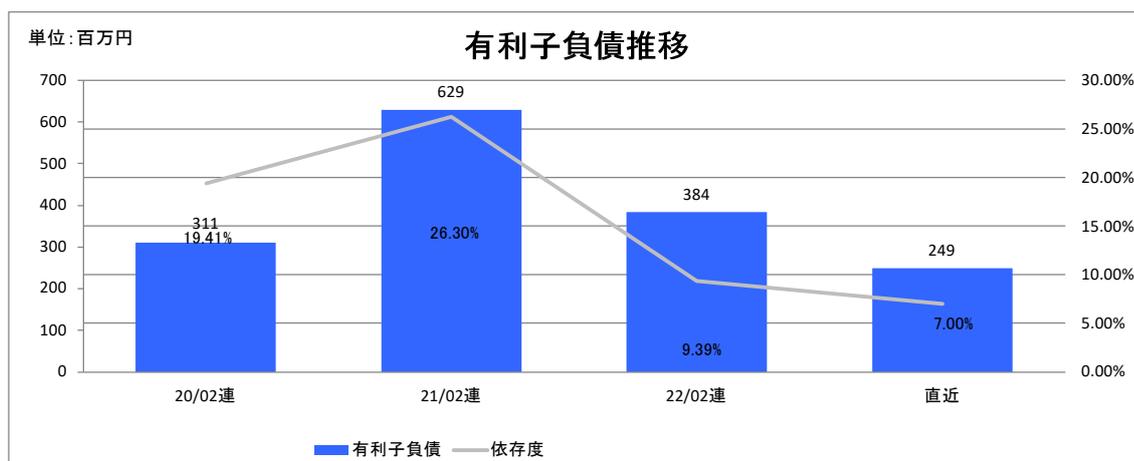
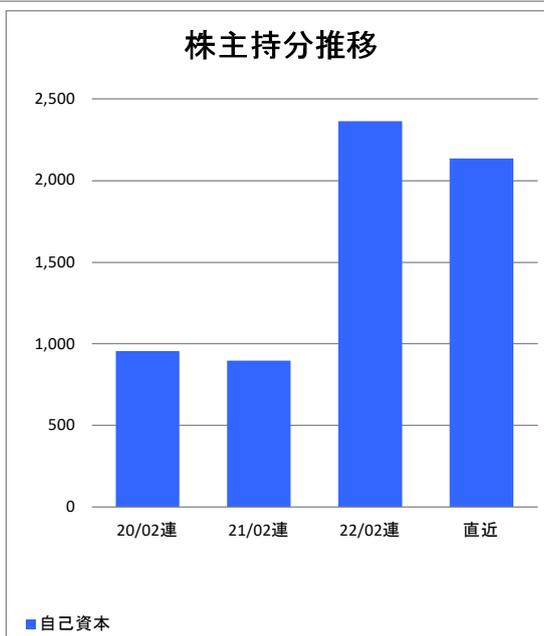
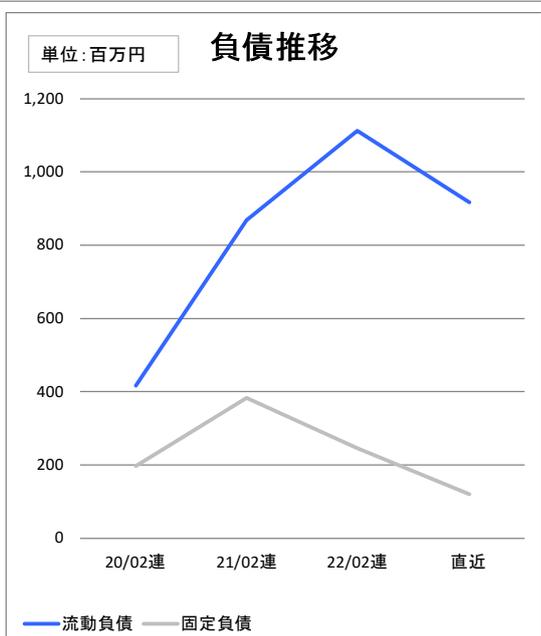
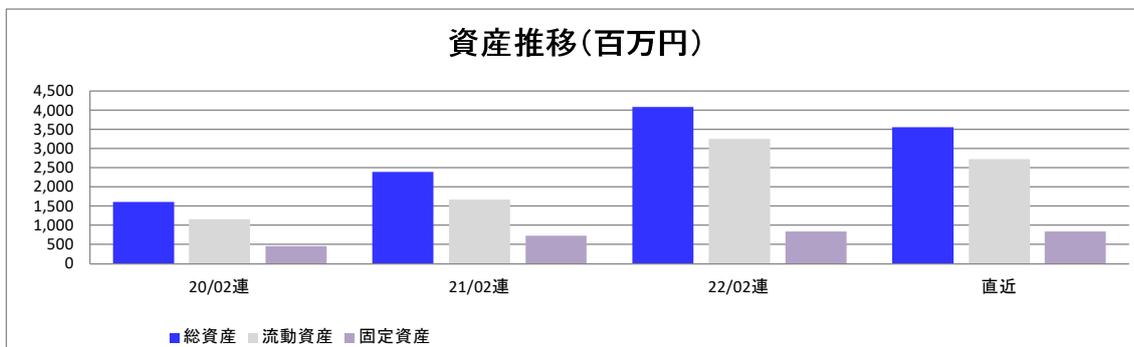
(株) 識学		(7049 東証グロース) 連結							
四半期分析		売上高	増収率	営業利益	利益率	経常利益	利益率	当期純利益	利益率
前1Q		844	30.6%	71	8.4%	59	7.0%	21	2.5%
今1Q		1,102		33	3.0%	20	1.8%	-26	-2.4%
前2Q		957	25.2%	130	13.6%	138	14.4%	99	10.3%
今2Q分析		1,198		17	1.4%	20	1.7%	46	3.8%
前3Q		1,007	32.2%	76	7.5%	66	6.6%	21	2.1%
今3Q分析		1,331		212	15.9%	180	13.5%	181	13.6%
前4Q		1,015	31.1%	82	8.1%	83	8.2%	83	8.2%
今4Q分析		1,331		212	15.9%	180	13.5%	181	13.6%

※分析は、予想に基づき算出



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、BIRがその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はBIRにあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株) 識学							(7049 東証グロース) 連結			
資産分析	総資産	流動資産	固定資産	流動負債	固定負債	自己資本	有利子負債	依存度	従業員数	
20/02連	1,602	1,152	450	416	197	955	311	19.41%	0	
21/02連	2,392	1,667	724	868	384	898	629	26.30%	165	
22/02連	4,089	3,246	843	1,112	245	2,364	384	9.39%	215	
直近	3,556	2,718	838	916	120	2,135	249	7.00%	215	



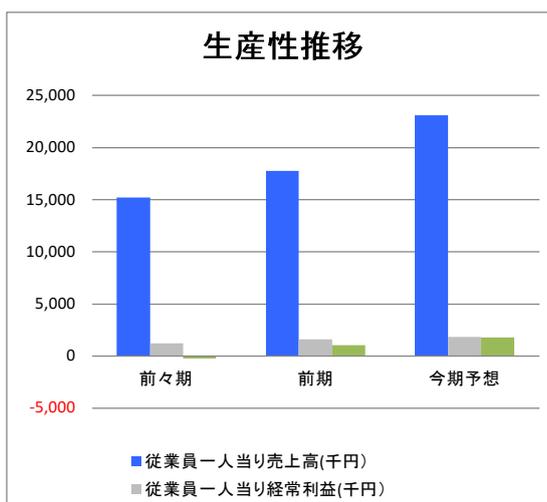
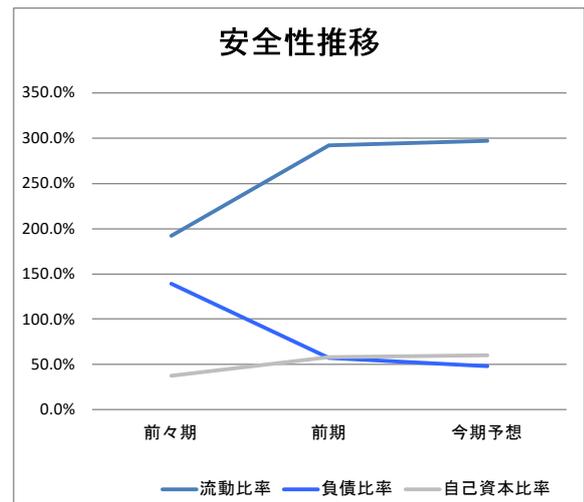
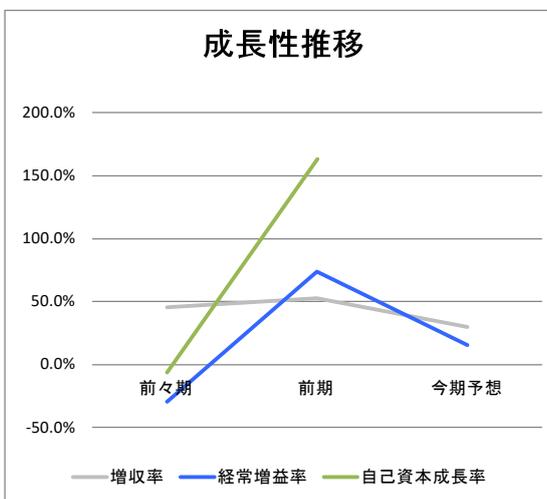
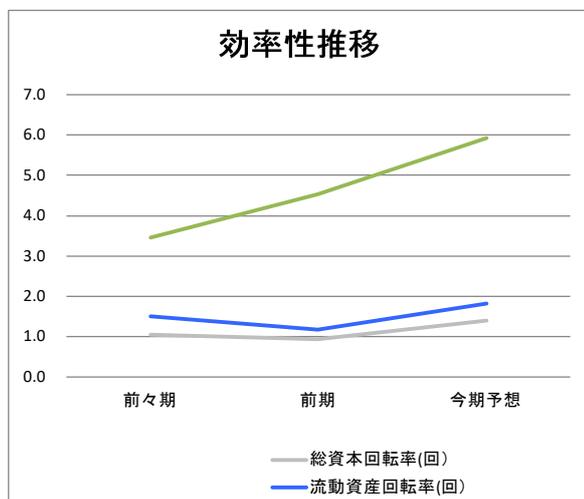
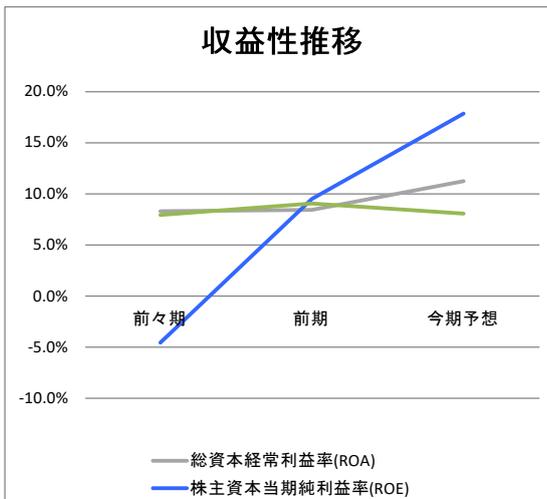
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、BIRがその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされずようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はBIRにあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株) 識学

(7049 東証グロース) 連結

財務指標分析			
<b>収益性</b>			
総資本経常利益率(ROA)	前々期	前期	今期予想
	8.3%	8.5%	11.2%
株主資本当期純利益率(ROE)	前々期	前期	今期予想
	-4.6%	9.5%	17.9%
売上高経常利益率	前々期	前期	今期予想
	7.9%	9.1%	8.1%
<b>効率性</b>			
総資本回転率(回)	前々期	前期	今期予想
	1.0	0.9	1.4
流動資産回転率(回)	前々期	前期	今期予想
	1.5	1.2	1.8
固定資産回転率(回)	前々期	前期	今期予想
	3.5	4.5	5.9
<b>安全性</b>			
流動比率	前々期	前期	直近
	192.1%	291.9%	296.7%
負債比率	前々期	前期	直近
	139.4%	57.4%	48.5%
自己資本比率	前々期	前期	直近
	37.5%	57.8%	60.0%
<b>成長性</b>			
増収率	前々期	前期	今期予想
	45.7%	52.6%	29.8%
経常増益率	前々期	前期	今期予想
	-29.4%	73.9%	15.6%
自己資本成長率	前々期	前期	今期予想
	-6.0%	163.3%	
<b>生産性</b>			
従業員一人当り売上高(千円)	前々期	前期	今期予想
	15,188	17,781	23,079
従業員一人当り経常利益(千円)	前々期	前期	今期予想
	1,206	1,609	1,860
従業員一人当り当期利益(千円)	前々期	前期	今期予想
	-248	1,042	1,777

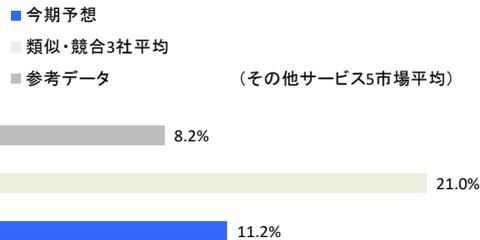
※アセットは原則直近値を用い一定として算定



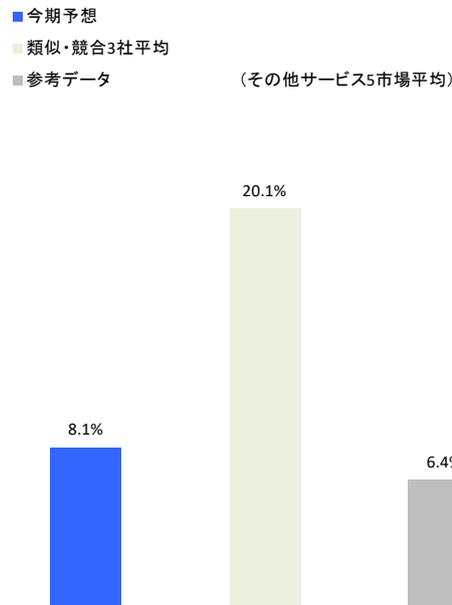
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、BIRがその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承ください。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はBIRにあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株) 識学				(7049 東証グロース) 連結	
収益性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5市場平均)	類似・競合3社	
総資本経常利益率(ROA)	11.2%	21.0%	8.2%	(株)リンクアンドモチベーション	(2170 東証プライム) 連結
株主資本当期純利益率(ROE)	17.9%	21.6%	7.5%	(株)船井総研ホールディングス	(9757 東証1部) 連結
売上高経常利益率	8.1%	20.1%	6.4%	(株)インソース	(6200 東証プライム) 連結

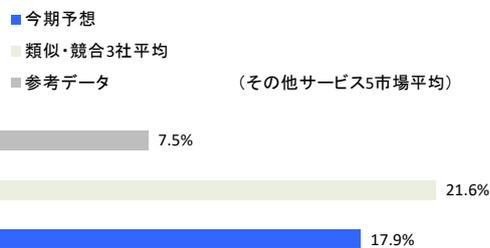
### 総資本経常利益率(ROA)



### 売上高経常利益率

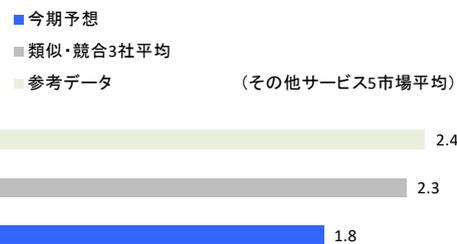


### 株主資本当期純利益率(ROE)

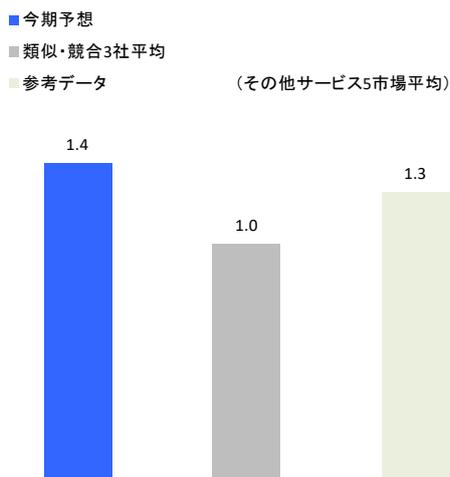


効率性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
総資本回転率(回)	1.4	1.0	1.3
流動資産回転率(回)	1.8	2.3	2.4
固定資産回転率(回)	5.9	2.2	2.7

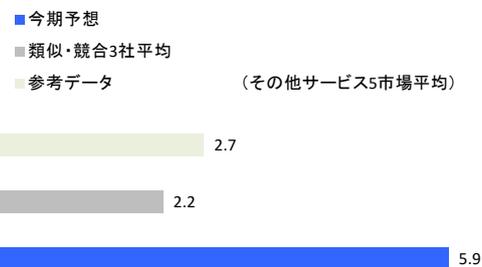
### 流動資産回転率(回)



### 総資本回転率(回)



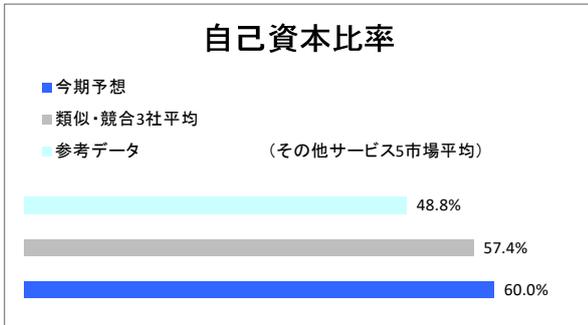
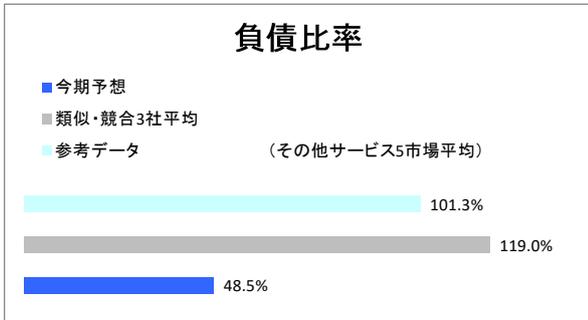
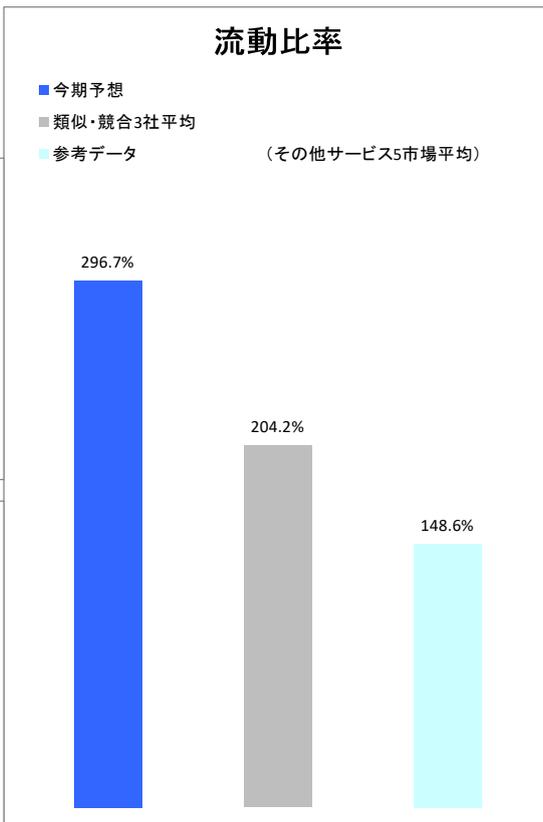
### 固定資産回転率(回)



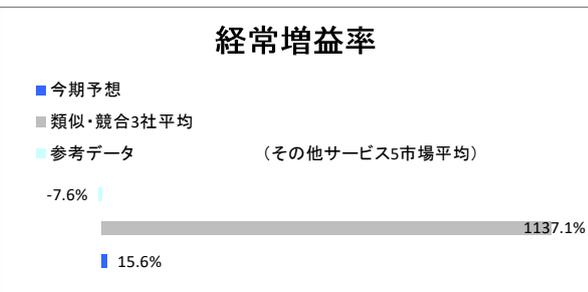
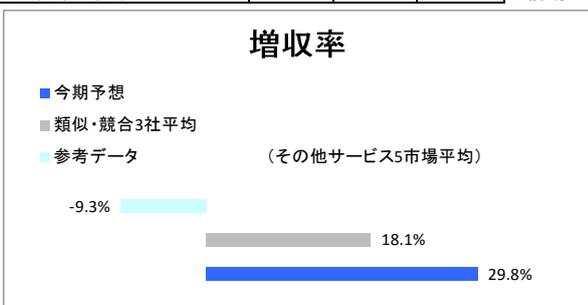
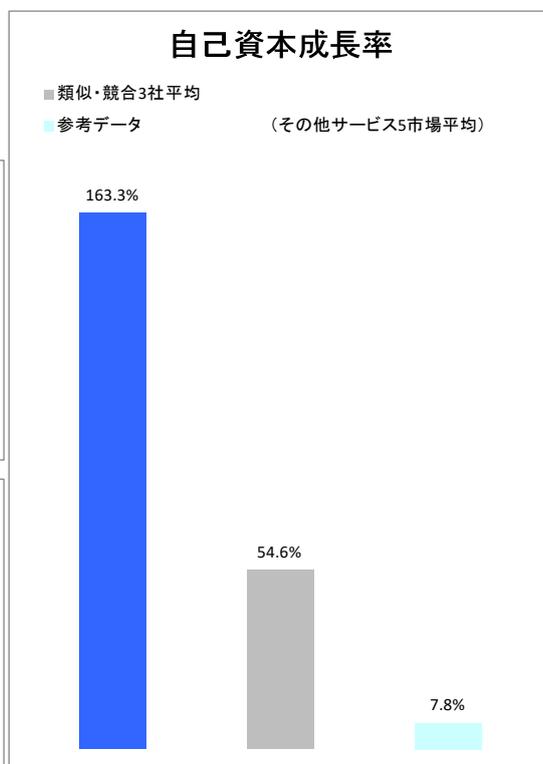
このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、BIRがその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその従業員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はBIRにあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

**(株) 識学** (7049 東証グロース) 連結

安全性分析	直近	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
流動比率	296.7%	204.2%	148.6%
負債比率	48.5%	119.0%	101.3%
自己資本比率	60.0%	57.4%	48.8%



成長性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
増収率	29.8%	18.1%	-9.3%
経常増益率	15.6%	1137.1%	-7.6%
自己資本成長率	163.3%	54.6%	7.8%

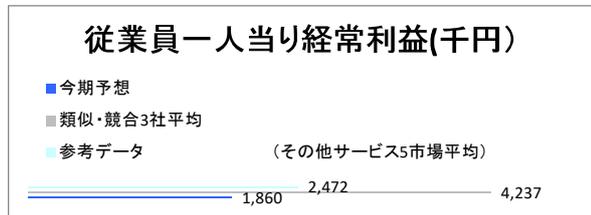
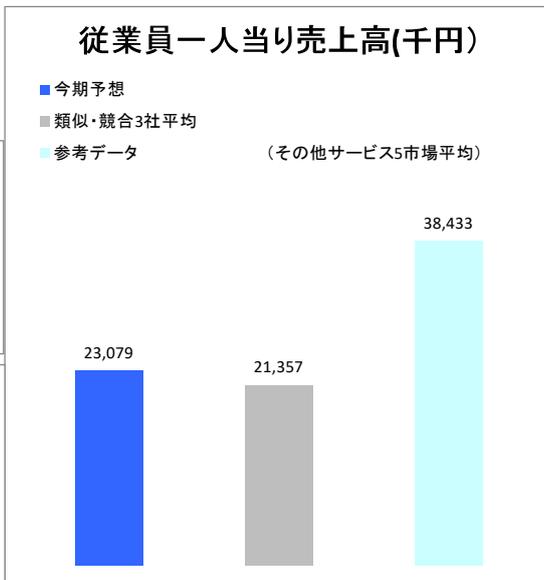


このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、BIRがその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はBIRにあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

(株) 識学

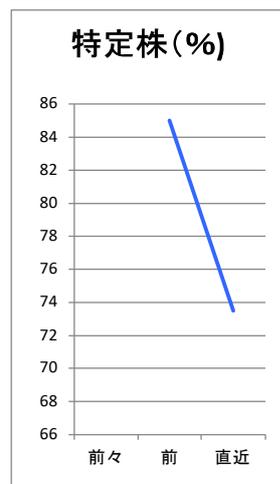
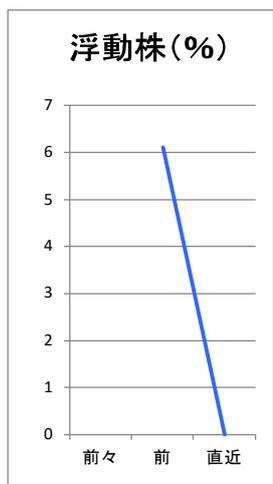
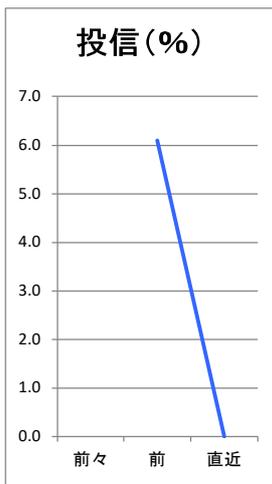
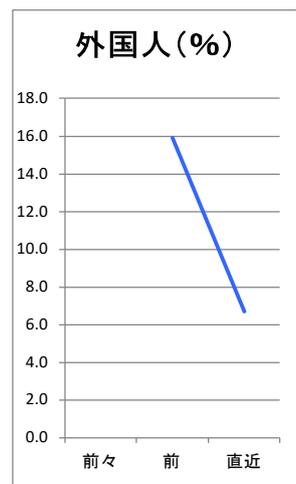
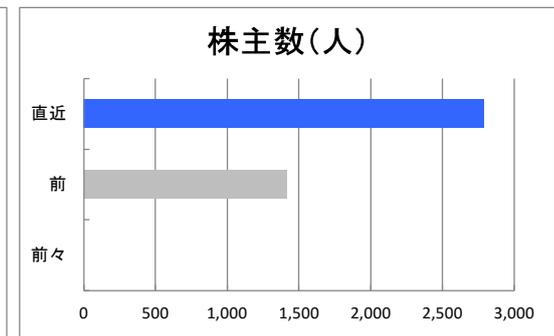
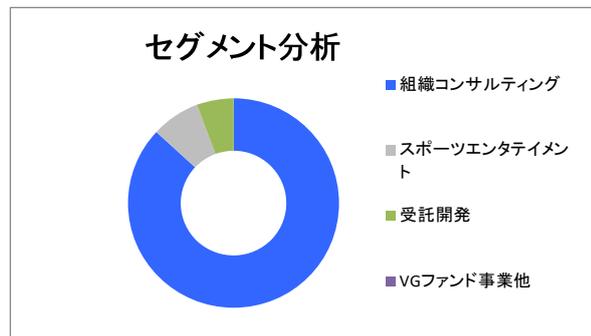
(7049 東証グロース) 連結

生産性分析	今期予想	類似・競合3社平均	参考データ (その他サービス5)
従業員一人当たり売上高(千円)	23,079	21,357	38,433
従業員一人当たり経常利益(千円)	1,860	4,237	2,472
従業員一人当たり当期利益(千円)	1,777	2,731	1,065



セグメント分析	22/02連
組織コンサルティング	86.9%
スポーツエンタテインメント	7.5%
受託開発	5.6%
VGファンド事業他	0.0%
合計	100.0%

資本構成分析					
	(%)	(%)	(%)	(%)	(人)
	外国人	投信	浮動株	特定株	株主数
前々					
前	15.9	6.1	6.1	85	1,412
直近	6.7	0.0	0	73.5	2,788



このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいており、BIRがその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性・完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はBIRにあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いします。

## 重要事項

このレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたもので、投資勧誘を意図するものではありません。このレポートに用いられた数値及び意見等は、信頼に足ると考える情報源から得たデータ等に基づいておりますが、Borderless IR株式会社（以下BIRという）がその正確性を保証するものではありません。使用するデータ・表現等の欠落・誤謬等については責任をおいかねますのでご了承下さい。当社は、当資料の一部または全部を利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。投資の決定はご自身の判断と責任でなされますようお願いいたします。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。内容に関する一切の権利はBIRにあります。事前の了承なく複製または転送等を行わないようお願いいたします。

## アナリスト証明

表紙に名前を記載されているアナリストレポート作成企業は、レポートに記述されている全ての見方が各自のここで議論した全ての証券や発行企業に対する各自の見方を正確に反映していることを保証いたします。さらに、作成企業に属するアナリストは、各自の報酬が、直接的あるいは間接的にこのレポートで議論した推奨や見方によって、現在、過去、未来にわたって一切影響を受けないこと、ならびに、Borderless IRが行ったいかなるコンサルティング案件とも関係ないことを保証いたします。

## 利益相反に関する開示事項

BIRは、契約に基づき有償にて個別企業のIRコンサルティング及びIR支援サービスを実施しております。BIRが過去・現在においてサービスを提供している会社につきましては、<http://www.b-ir.co.jp/japanese/main.php>に掲載されている企業をご参照ください。本件につき情報が必要な方はBIR(TEL:06-6965-6100)までお問い合わせください。

本資料の金融商品について当社や関連会社、及びその役員が自己売買または委託売買取引等を行う場合があります。  
株式会社KCR総研、株式会社福田総合研究所及び本レポート作成担当者は本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。株式会社KCR総研の関連投資顧問会社である北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社（近畿財務局長（金商）第66号）（社団法人日本証券投資顧問業協会会員番号022-00252）は本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第1号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第2号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。また、北浜キャピタル・アセット・マネジメント株式会社が無限責任組合員である北浜IRファンド第3号において本レポートのレポート発効日現在において本レポート対象銘柄の金融商品を保有しておりません。

## 本レポートに関する照会先

Borderless IR株式会社 <http://b-ir.co.jp/japanese/main.php>  
〒103-0027 東京都中央区日本橋1-2-10 東洋ビル6F  
TEL 03-4588-6706担当: 福田 徹

Borderless IRは、国内・海外向けIR情報配信専門の会社です。国内・世界有数のメディア、企業情報データベース、メーリングリスト等を通じ、海外投資家にダイレクトに企業の最新情報と本質的な強みを主としてニュースレターとアナリストレポートで配信しています。その他、海外IR支援全般を手掛けているプロフェッショナル企業です。

©Borderless IR Co., Ltd. All rights Reserved

本リリースに掲載された内容を許可なく複製、転載することを禁じます。